



INTERACTION

BOOK INFORMATION

支台歯形成からプロビジョナルまで全三部作
「3面形成理論」だからこそ、ぶれのない・一貫性のある臨床が可能に！

Clinical Tooth Preparation

VISUAL 支台歯形成

好評発売中

Clinical
Tooth,
Preparation
VISUAL 支台歯形成

- 前歯部編 -

著：西川義昌

76 頁、A4 変形 定価：4,968 円（税込）

INTERACTION



- 前歯部編 -

著：西川義昌

76 頁、A4 変形 定価：4,968 円（税込）

New

Clinical
Tooth,
Preparation
VISUAL 支台歯形成

- 白歯部編 -

著：西川義昌

80 頁、A4 変形 定価：4,968 円（税込）



INTERACTION

- 白歯部編 -

著：西川義昌

80 頁、A4 変形 定価：4,968 円（税込）

Coming soon!

第 3 弾 VISUAL
プロビジョナル
レストレーション

2019 年 1 月
刊行予定

- ①その理論とテクニックが短文とVISUALで読める!
②ベーシックテクニックの習得にも、さらなる技術のブラッシュアップにも最適。

わかりやすいと大好評！

3面形成理論の特徴と長所はこれだ！

●天然歯の詳細な観察に基づく明確な形成理論

●CAD/CAMにも対応できる普遍性のある形成基準

●理論にのっとれば、再治療歯にも対応可能

●最小限の侵襲で、審美、機能を両立できる形成理論とテクニック

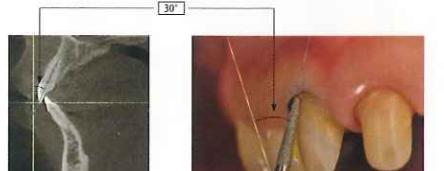
3面理論に基づく支台歯形成

VISUALだから直感的に手技がつかめる！

手技のポイントをわかりやすくVISUALで提供

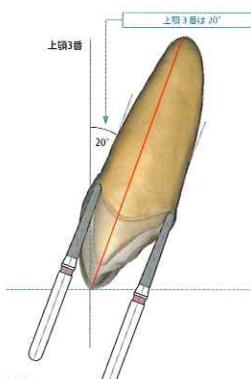
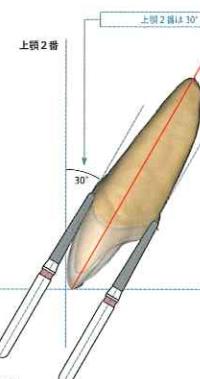
Chapter 2 理論編 基準にのっとって削る

①-b 類例 第1面は垂直線に対して30°の角度をつけて形成

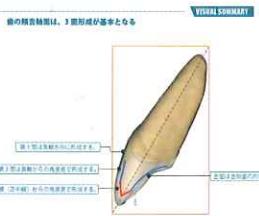
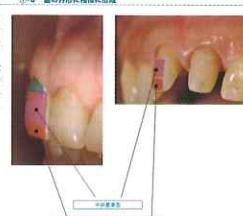


削削第1面を形成している時は中央部の広い面にはバーはあたっていないことに注意。

上顎2番、3番の第1面



3-3-2 歯の外形と支台歯形成の基本 まずは「歯」を知る



基礎知識もコンパクトに解説

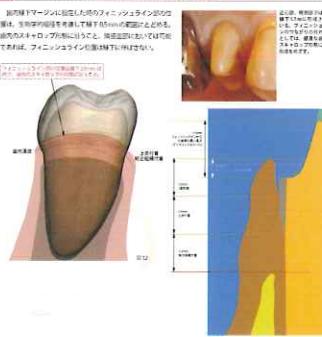
支台歯形成に必要な知識を簡潔にまとめました

Chapter 2 理論編 基準にのっとって削る

(フィニッシュライン時の形成 (削削法))



(フィニッシュライン時の形成法)



第1型	直角削り	直角削りの特徴
第2型	中央削り、直角削りとの折衷削り	直角削りとの折衷削り
第3型	切削削り、直角削りとの折衷削り	直角削りとの折衷削り



西川義昌 (にしかわよしあき)

鹿児島県・すみよし歯科

・NMG 代表

・熊本 SJCD 顧問

『Biological Crown Contour 生体に調和する歯冠形態』(医歯薬出版)、

『Single Crown Provisional Restorations 天然歯形態の観察から始まる修復治療』(同)、

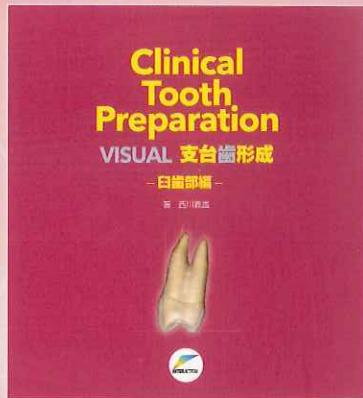
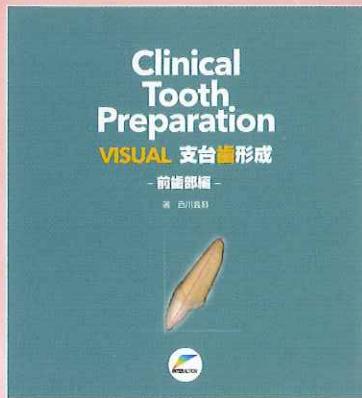
『Tooth Preparation』(同)、

『コンポジットレジン充填テクニック』

(クインテッセンス出版)、

『The Basic Planes for Tooth Preparation』(同)

など執筆・講演多数



これがVisualになり学びやすく！



COLUMN2
模型でトレーニング ガイディング・グループを入れて均等な削除



ここをはずすな
支台歯形成！
その成功のKEY

コラムや正しい例・
誤った例などを通し、
筆者が支台歯形成の
成功のKEYをアドバイス



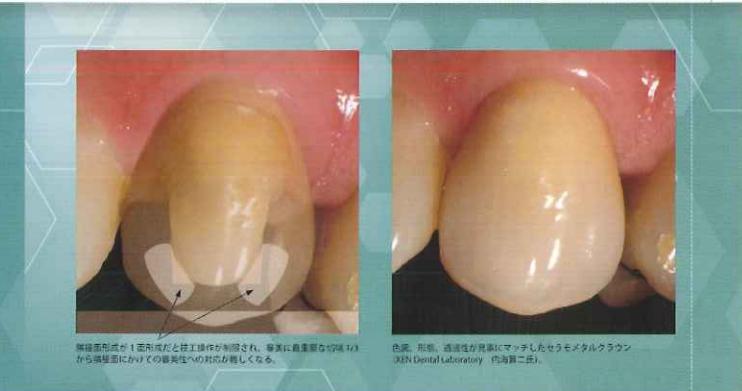
COLUMN3
前歯唇接面はなぜ2面？



歯根面歯肉部寄りの部分は、歯肉形成と、歯肉部の力が弱い(後退)で面積は小さくなっている(黒く塗りつぶした面)。

支台歯形成の役割である支持力の確保は、この面積をならし得るために利用できるため、面形態にすることを適当に判断する。

写真2(左)、第2面の形成を形成し、歯肉部をためる方向に削りました後、面接面の溝を形成するなどで、コーナーを残し支持力を弱めることなく審美性に対応しました。いわゆる「隠れ込んだ」形状となる。



接地面が1面形成だと計工操作が削られ、審美に負担にならぬ2面から歯根面にかけての審美性への対応が難しくなる。

色調、形態、透通性を見事にマッチしたセラモメタルクラウン
DEN Dental Laboratory 内海賀二氏

形成の基本技術の習得にも、さらなるブラッシュアップにも最適です

- 前歯部編 -

1 Chapter 齒の解剖学と支台歯形成の基本 まずは「歯」を知る

1. 齒の長軸方向解剖図
2. 齒の平均的なサイズ
3. 齒の形態（スリープレーンコンセプト・Three Plane Concept）
4. 支台歯形成の基本
 - ①-a 歯の長軸（頬舌的傾斜）に平行に形成
 - ①-b 歯の外形に相似に形成VISUAL・SUMMARY 3面形成の基本

2 Chapter 理論編 基準にのっとって削る

著者推奨：形成に使うバー
バーのあて方

1. 頬側・舌側軸面は3面形成 上顎1番の例から
 - ①-a 第1面：長軸方向にあてる 25
 - ①-b 頬側第1面は垂直線に対して 30° に角度をつけて形成
上顎2番、3番の第1面
長軸方向の重要性 正しい例・誤った例
長軸方向を誤ると 誤った例
 - ②第2面：第1面から 20° の角度差である
COLUMN 1 ガイディング・グループを入れて均等な削除
上顎2番、3番の第2面
 - ③-a 第3面：垂直線（正中線）から -5° である
上顎2番、3番の第3面COLUMN 2 第3面はなぜ重要？
 - ③-b 舌側面第3面
頬側第3面の重要性 正しい例・誤った例
 - ④舌面：対合歯からの均等な削除
 - ⑤前歯隣接面は2面形成COLUMN 3 前歯隣接面はなぜ、2面？
 - ⑥切端部：ラウンドエンド形態で 3 mm 以内の削除
 - ⑦ラインアングル：すべてのラインアングルは丸める
2. フィニッシュライン部の形成 58
 - ①フィニッシュライン部の形成（頬舌面）
 - ②フィニッシュライン部の形成（隣接面）
 - ③フィニッシュライン部の位置設定
フィニッシュライン部の形成（隣接面）の重要性
削除が多すぎた例
3. 削除量の最終チェック 65

3 Chapter 実践編 面基準の臨床活用

本書の形成基準の活用例から

- 臼歯部編 -

1 Chapter 齒の解剖学と支台歯形成の基本 まずは「歯」を知る

1. 齒の長軸方向解剖図
2. 齒の平均的なサイズ
3. 齒の形態（スリープレーンコンセプト・Three Plane Concept）
4. 支台歯形成の基本
 - ①-a 歯の長軸（頬舌的傾斜）に平行に形成
 - ①-b 歯の外形に相似に形成VISUAL・SUMMARY 3面形成の基本

2 Chapter 理論編 基準にのっとって削る

著者推奨：形成に使うバー
バーのあて方

1. 頬側・舌側軸面は3面形成 下顎6番の例から
 - ①-a 第1面：長軸方向にあてるCOLUMN 1 「噛む」主体は5番、6番
VISUAL・SUMMARY 上顎4番、5番、6番の第1面
VISUAL・SUMMARY 下顎4番、5番の第1面
 - ②第2面：第①面から 20° の角度差である
VISUAL・SUMMARY 上顎4番、5番、6番の第2面
VISUAL・SUMMARY 下顎4番、5番の第2面
COLUMN 2 ガイディング・グループを入れて均等な削除
COLUMN 3 軸面形成とレジンコアについて・4面4偶角
COLUMN 4 下顎4番の舌面形成について
 - ③-a 第3面：第3面：咬頭頂の位置で決定する
 - ③-b 丸みをつけた形成を
 - ③-c 咬頭頂間距離は 6mm にVISUAL・SUMMARY 第3面の臨床例から
第3面の重要性 誤った例 正しい例
軸面の形成に狂いが生じると 誤った例 正しい例
 - ④隣接面：1面形成
 - ⑤-a 咬合面：十分な削除量をとる
 - ⑤-b 咬合面：2面形成+窓み形成
 - ⑤-c 咬合面：頬側からの形成
VISUAL・SUMMARY 咬合面形成の臨床
 - ⑥ラインアングル：すべてのラインアングルは丸める
 2. フィニッシュライン部の形成
 - ①フィニッシュライン部の形成（頬舌面）
 - ②フィニッシュライン部の形成（隣接面）
 - ③フィニッシュライン部の位置設定
 3. 臼歯部特有の形成
 - ①隣接面リテンショングループ
 4. 削除量の最終チェック

3 Chapter 実践編 面基準の臨床活用

本書の形成基準の活用例から

注文票

品名	税込価格	冊数
Clinical Tooth Preparation VISUAL 支台歯形成—前歯部編—	4,968円	
Clinical Tooth Preparation VISUAL 支台歯形成—臼歯部編—	4,968円	



インター・アクション株式会社

東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202
TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927
<http://interaction.jp>